

# The World 世界の旅

このコーナーはエムトラをご利用のお客さまや、エムトラスタッフ（や、そのペット）から寄せられた世界の話を皆様に紹介するコーナーです。貴重な体験をお持ちの方はどうぞエムトラへ。

## インドからの手紙 ①

「あの頃のインドへ…。」

デリーでの生活は、あまりインドにいるって感じがしなくなってきた。  
コンビニで出来合のパニール・ロールを買って食べたり、チェーン店のカフェへ行けばソファでくつろぎながら美味しいコーヒーを楽しめるし、映画だってハリウッドの最新作をシネコンで観る事ができる。

快適は快適。でも、やっぱりインドらしくない。

生活に慣れれば慣れるほど、旅のインドと日常のインドが離れていく…。  
そこで、私が好きになったインドを求めて、インドのデリーから列車で約6時間、三年ぶりのジャイプールへ。

ピーコックブルーのオートリキシャ、絞り染めのカラフルなサリーを着た女性達、城壁の中に入れば、ピンク色に塗られたマーケットの合間に蜂の巣のような「風の宮殿」を見つけることができる。下町にはミラーワークや刺繡、バングル職人の店が軒を連ね、地面にはそんな職人の店からこぼれ落ちたスパンコールや小さなキラキラした物達が散らばっている。まるで迷路のような路地裏を進むと、どこからとも無くビリヤニの美味しい匂いがして、お腹がすいていることに初めて気付く。

三年ぶりなのにここは全然変わっていない、と嬉しくなる。

でも、郊外に出てみて気付く。あちこちに新しいアパートが建ち、走っている車もキレイなものが多くなった。オートリキシャのドライバーは携帯を持っているし、三年前は皆できただばかりのエスカレータに乗るのに苦労していたのに、今では誰も最初の一歩に躊躇しない。当たり前だけど、ここも着実に近代化してるんだ。

みんなの生活レベルが上がるのは良いことだけど、飲んだら割って再利用できる素焼きのカップや、葉っぱを重ねて型押しして作ったお皿。こういう私を感激させたもの達がどんどん姿を消していくのはちょっと悲しい。

そんなことを思いながら、本日の宿へ。

ジャイプールはインド有数の観光地などあって、ホテルの競争が激しい。

デリーでは200ルピー（約600円）で泊まれるホテルなんて安宿街の小さな部屋くらいだけ、ここでは大理石の床に木製のダブルベットが置かれたキレイな部屋に泊まることもできる。

ホテルの屋上から夜景を見ながら、今日一日の出会いや発見・感謝しつつ、きっとまた来ようって思った。次に来る時、ここはどんな風に変わってるだろうか。

## 名犬モモー四旅 「ベルリン編」

※この物語はフィクションです。

拝啓、日本の皆様。モモは今、ドイツのベルリンに来ています。  
ドイツはとても環境意識の高い国！そんなドイツでモモが気に入ったのは『ペロタクシー』。  
ペロタクシーっていうのは、人と環境に優しい近距離交通システムとしてドイツの首都ベルリンで1997年に開発された自転車タクシーのこと。排気ガスはゼロ。車体も100%リサイクル可能なポリエチレン製という完全なエコデザイン！日本でも横浜や愛知万博で見た人、いるんじゃないかな？  
環境に良いことでも、楽しくカッコ良くなきゃ続かないもんね。  
地球の未来のためにペロタクシーで市内観光をしてみたモモなのでした…。



デリーっ子に聞いた

## インドの国内 人気旅行先 Best.3

インドの首都デリー在住の印度人に聞きました！国内旅行で一番行きたい場所はどこ？？

### 第1位★ゴア

西欧的な雰囲気と町並みの土地。インドらしくないインド、でもこれもインド！

インドの若者に大人気の場所。人気の秘密はアラビア海に面した数々の美しいビーチと自由な雰囲気とか…？

フランシスコザビエルのミイラがあり、10年に一度公開されます。次回は2014年の予定。

### 第2位★バックウォーター

インド南部ケララ州の海岸線はインドの中でも最も南国的な雰囲気。

特にアレッピー→クイロン間の水郷地帯を8時間かけてクルーズするツアーが人気！

ヤシの木やのんびりした田園風景を眺めながらの船旅が楽しめます。

### 第3位★アンダマン諸島

インド最東部、ベンガル湾に位置する島々。

周辺の海域はインドでも最も美しいといわれるサンゴ礁が広がり珍しい熱帯魚も多く生息しているそう。

ちょっと変わった旅ネタがほしいのかた、どうぞこちらへ。

デリーっ子達には南インドが人気。特に冬はデリーもそれなりに寒くなるので暖かいビーチへ行きたくなるのかな？ 南国独特の開放的な雰囲気も魅力のようです。

# M-Tra★ Produce

## 私が行きたい海外旅行 <ハワイ編>

何度行っても飽きないハワイ。

行けば行くほどハマるとか…？

そんなハワイを満喫できるエムトラオリジナルツアーを考えてみました。

料金など、詳しい事はエムトラにてご相談ください。

Kauai Island

Oahu Island

Molokai Island

Lanai Island

Hawaii Island

ホノルル  
ダイアモンドヘッド  
ハナウマ湾

★コナ

★アカカの滝  
マウナケア山  
ヒロ

キラウエア噴火口  
★ブナルウ黒砂海岸

4日目  
ハワイ島コナ→ホノルルへ  
到着後、ダイアモンドヘッドへ登りに行こう  
午後は、ハナウマ湾でゆったり  
旅の締めくくりはサンセットディナークルーズ！【ホノルル泊】

5日目  
ホノルル発帰国途へ  
(翌日日本着)

3日目  
アメリカ最南端、ブナルウ黒砂海岸へ  
ウミガメが甲羅干ししている姿が見られるかも  
コナコーヒー農園も行っちゃおう！【コナ泊】

1日目  
日本発→ホノルル→ハワイ島ヒロへ  
到着後、アカカ、カフナ滝ハイキング  
マイナスイオンを全身に浴びよう！  
ノスタルジックなヒロタウンをぶらぶら歩き【ヒロ泊】

ハワイに行く時間が無い方も安心。日本だってスゴイ！

五島福江2日間￥41,800～ (4~7名1室利用/おひとり様)

長崎県・五島福江空港から車でたった15分。コンカナ王国は鬼岳中腹にある滞在型リゾート施設です。

昼間は収穫体験や海釣りを楽しんだり、夜は近くの天文台で満点の星空を楽しんでも良し。

鉄分を多く含んだ真っ赤なお湯が特徴の鬼岳温泉にも入り放題！神経痛、冷え性、皮膚病、婦人病等の緩和や美肌効果が期待できます。

施設内にはバーベキューhaus、陶芸館、聖カメリヤ教会などもあり、陶芸館では五島焼の手びねり・絵付け体験ができます。

宿泊はペンションタイプやコテージタイプ。近海で採れた魚介類と自家製野菜、五島牛の食事も堪能できます。

週末を利用して大自然でリフレッシュしませんか？

1日目 小松空港→福岡空港→五島福江空港着 五島コンカナ王国へ 到着後フリータイム

2日目 出発までフリータイム 五島福江空港→福岡空港→小松空港

\*出発日：3月31日（月）まで毎日 \*利用航空会社：ANA \*利用予定ホテル：五島コンカナ王国 \*食事条件：朝食1回

\*最少催行人員：2名 \*旅行企画・実施：ANAセールス（株）

\*旅行代金に含まれるもの：個人包括旅行割引運賃適用の航空運賃、規定の宿泊費、食事代、ANA湯めぐりクーポンブック(11/1~3/31出発のみ)

\*お申し込みは出発の10日前まで受付します。

## エムトラ 進化論

このコーナーでは、日々進化し続けるエムトラ情報を毎回少しずつ皆様にご紹介していきます。  
質問等も受け付けて、メール・ハガキ・口頭などどしどしお寄せ下さい。

エムトラの時計が面白い！

数字や国名など、あなたは解読できますか？

お宝発見！

正木のデスクの引き出しの奥に隠されている

『ビートルズ イエローサブマリン ペーパーブック』

一説によると、キレイな物は150万円するとか…？

触らせませんよ！

エムトラで野宿？

なぜかエムトラには寝袋があります。

少し休んだほうが仕事の効率が上がる…って時には、この寝袋が大活躍。

タイピング自慢

エムトラスタッフは全員パソコンの早打ち名人。

なぜか正木だけ片手打ち…でも早いんですよ。

3度目の正直？

「再復活！サリー＆カリーの会」

№.2  
カルチャーショック!!

6月  
ターミンモード国際空港、  
飛行機で約1時間。  
空からホーナミン、  
期待に胸ふくらませた。

期待に胸ふくらませた機内、  
キラキラした機内、  
期待に胸ふくらませた。

醉ひもまわる、  
辛せかわづか、  
食いたい、食いたい、  
辛せかわづか、  
食いたい、食いたい。

楽しい!! 楽しい!!

スススススス  
ひふひふ

おかもとちあきのHPは[こちら](http://giggle.hacca.jp/)♪

カレー好き、集まれい！  
世界のカレーを知る、がテーマ。  
月に1回土曜日に外国人講師を招いて料理教室を開催しています。  
興味のある方、どうぞエムトラ内。  
「サリー＆カリーの会」までお問い合わせください★